

事務事業評価票〔市単独補助金〕 平成 31 年度

		担当課		しまばら観光おもてなし課			
基本事項	補助金（事業）名	島原観光ボランティアガイド運営費補助金			整理番号	1508	
	根拠法令等	島原市観光振興事業補助金交付要綱			実施を義務付ける規定	○あり ◎なし	
	関連する市勢振興計画の基本計画	章 第 5 章 「農漁商観」が融合した活力ある産業をつくる ▼	予算科目	7 款 1 項 3 目	◎継続 ○新規		
		節 第 4 節 観光業の振興 ▼	区分	団体の運営費に対するもの ▼			
事業の概要等	補助金交付の対象（団体名等）	島原観光ボランティアガイド			実施期間	始期 平成 15 年度から 終期 平成 年度まで	
	事業の背景及び概要（現状、課題）、または交付団体の活動目的、活動内容など	本市を訪れる観光客にふるさとの自然風土や歴史文化等を自らの郷土愛とボランティア精神をもって案内と説明を行い、ふるさとへの理解、愛着を深めてもらうことを目的とする。 ○観光ガイド ○シーズン中の定点ガイド ○研修活動等 ○教育サポート事業 ○地域イベント協力					
	目指す成果 （交付対象団体等をどのような状態にしたいのか）	○ボランティアガイド登録数の加入促進 ○外国語ボランティアとの連携 ○ジオガイドとの連携 ○地域資源の発掘、スキルアップ					
	補助金交付内容等 （積算基礎等）	定額補助					
事業費等の推移	年度		27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
	区分		実績	実績	実績	実績	予算額
	補助金交付額(千円)		661	640	640	640	640
	① 団体等事業費(千円)		674	664	628	668	744
	② 歳入内訳(千円)	会費等	16	17	20	18	16
		前年度繰越金	70	73	66	98	88
		市補助金	661	640	640	640	640
		その他の助成金	0	0	0	0	0
		その他雑収入	0	0	0	0	0
次年度繰越金(②-①)		73	66	98	88	—	
30 年度の当該団体等の事業費の主な内訳（市補助金が充当されていると思われるものから順に記載）（単位：千円）							
項 目		金 額	項 目		金 額		
会議費		12					
研修費		200					
保険料		6					
消耗品費		27					
ガイド交通費		384					
被服費		39					
補助金の使途についての特記事項等							

○視点別分析		
視 点	現 状 分 析	説 明
① 助 成 事 業 の 効 果	☒ 意図した効果があがっている ☐ ある程度効果がある。 ☐ あまり効果がない ☐ 分析できない ☐ 事業効果は後年度	周遊型観光の推進を図るためには、ガイドの充実・育成は重要である。平成30年度においては、過去最高のガイド実績であり意図した効果はあがっている。一方、島原ボランティアガイドの会会員数は若干減少した。
② 市 の 関 与 の 必 要 性	☒ 必要性は薄れていない ☐ 少し薄れている ☐ 薄れている ☐ 不明 ☐ 該当しない	情報の共有や連携は必要不可欠であり、市の関与は必要である。また、会費やガイド料だけでの運営については、厳しいものがあり市の支援は必要である。
③ 団 体 の 事 業 内 容 や 助 成 の な り 方 等 の 見 直 し 必 要 性	☐ 見直しの必要はない ☒ 検討の余地はある ☐ 見直しの必要あり	今後は、観光案内所での業務充実や広域的なガイド連携も必要となってくるため、更なるガイドの育成や加入促進が必要となる。
○総合評価と今後の方向性		
総 合 評 価	判 定	☐ A 継続(特段の見直しは行わない) ☐ B 見直しのうえで実施 ☒ B1 事業規模の拡大 ☐ B2 事業規模の縮小 ☐ B3 事業内容の改善 ☐ B4 その他の見直し 休止・廃止の具体的方向性 ☐ C 休止(隔年実施など) → () ☐ D 廃止(終期の設定も含む) → ()
	判定理由	平成30年度の実績数は、過去最高のガイド実績の成果をあげているが、観光案内所での案内や施設での案内など、現在の会員数では難しいところがあり会員の加入促進・増加を図ることが必要である。
今後の課題と見直しの方向性(総合評価判定がB1～B4の場合)	課 題	ガイドの高齢化等による衰退を避けるため、会員数の増加を図るため若年層の加入促進、また、会費やガイド料での運営が厳しい状況であるので財政的な支援、事務局機能の確立が必要である。
	見直しの方向性の	会員の加入促進。ガイド育成事業の充実。財政的支援の拡充の検討。

判 定	A1特段の見直しを行わず、現行のまま継続
備 考	昨年度は、過去最高のガイド実績となっており、観光客にとってボランティアガイドに対するニーズが高まっている。

判 定	
備 考	

☐ 補助額の削減 ☐ 補助額の増加 ☐ 補助の休止若しくは廃止 ☒ 現状維持 ⇒ 予算措置額の増減 0 千円	
備考	